

平成26年度発生 of 盛岡市玉山区林野火災跡地の復旧が進んでいます

1 はじめに

平成26年4月に発生した盛岡市玉山区の林野火災復旧計画については、既報（平成26年12月24日付け2014-17号）で報告しましたが、今回は関係機関の取り組みにより、被害跡地の復旧が進んでいる状況を報告します。



2 被災跡地の復旧

平成26年10月に盛岡市が策定した「盛岡市玉山区洪民地区林野火災復旧対策計画」に基づき、岩手中央森林組合が主体となって森林所有者や関係機関への復旧の働きかけが行われました。

平成26年度は、盛岡市有林を中心として被害木除去・地拵えが実施され、平成27年度は、私有林にも植栽が行われました。

【これまでの復旧状況】

実施年度	事業内容	事業量
平成26年度	被害木除去・地拵	23.15ha
	作業路開設・改修	5,640m
平成27年度	被害木除去・地拵	30.96ha
	植栽	54.11ha
計	被害木除去・地拵	54.11ha
	植栽	54.11ha
	作業路開設・改修	5,640m

復旧には「環境林整備事業（被害森林整備）」が活用され、主としてカラマツが植栽されました。



3 被害材の利用

被害木は熱により黒変しており、製材用として利用できないことから、岩手中央森林組合では燃料用チップとして有効利用することとし、紫波町農林公社等に運ばれ、木質バイオマス燃料として利用されました。



4 おわりに

県、盛岡市、岩手中央森林組合の協業により、火災跡地を復旧することができました。

引き続き、下刈作業等が適切に行われるよう復旧の取組みを支援していきます。